



関連病院実習カリキュラム（皮膚科 1 週間）

病院名：碧南市民病院

診療科：皮膚科

期間：1 週間

実習管理責任者：杉浦誠治

カリキュラム責任者：入野洋子

実習指導医：入野洋子

コメントの追加 [高松 恭兵1]: 原田先生 異動

1 実習目標

一般目標：

- ① 皮膚科疾患の種類診断、治療法の概略を理解する。
- ② 皮膚科独特なものとして外用療法（ステロイド外用など）につき理解する。

行動目標：

- ① 患者及び家族と良好な人間関係を確立する。
- ② 適切な診察により全身の所見、局所的所見を得る
- ③ 得られた情報を整理し、POSの形式に従って適切な診断、治療、教育計画を立て、電子カルテに記載できる。
- ④ 他職種の医療スタッフとも協調、協力し、的確に情報を交換して問題に対処できる。

2 実習方略（実習方法）

(1) オリエンテーション

(2) 受持ち患者

常時最低 3 ～ 4 名の患者を担当する。

(3) 病棟実習

- ① 入院患者の回診。
- ② 患者の状態、検査結果に基づき考察、電子カルテに記載。
- ③ 手術時の介助、実技研修。

(4) 入院時カンファレンス

受持ち患者の症例呈示を行う。

(5) 外来実習

- ① 新来患者の予診をとり電子カルテに記載する。
- ② 自分が予診を取った患者の診察を見学する。この際、患者の同意が得られれば自ら診察も行う。
- ③ 自ら真菌検査等を行う。
- ④ 外用処置の理解、習得
- ⑤ 外来手術の実技研修

3 実習評価（チェックリスト）

(1) 診察法

- 皮疹の観察、正確な記載
- 白癬菌検査
- 全身状態の把握（皮膚所見を含む）
- 正確な情報の収集（内服歴、外用歴、摂取食物、発症の時期・場所等）

(2) 基本的臨床検査法

- 真菌顕微鏡検査
- 皮膚補記法
- パッチテスト
- 組織学検査